

消費生活トラブル情報

21年度 最近の相談から

新城設楽県民生活プラザ

TEL 0536-23-8701

「逆援助します!」とメールが届きました。

携帯電話の検索サイトで賞金がもらえるサイトを見つけ、登録したところ「現金 100 万円が当たりました!」というメールが届きました。賞金をもらうため、指示通りにクリックをしたら、いつの間にか出会い系サイトに入っていました。パスワードが与えられ、複数の女性からメールが届き始めました。外科医や旅館オーナーを名乗る女性達が「逆援助をします。」というのでメールのやり取りを始めました。「夜中に会いましょう。」や「今日は早上がり。」等の現実味を帯びた内容、待ち合わせ場所が身近なスーパーや観光名所であったため、会えるだろうとすっかり信じこんでしまいました。しかし、約束の日、会う寸前になると「当直明けなのに代替りの医師が来ない。」や「オーナーが倒れた。」とかで秘書を名乗る人からもメールが入り、ドタキャンが続き、結局会うことはできませんでした。サイトを通じてメールをやり取りするためにはポイントを購入しなければなりません、「会えば今まで使ったポイント代は負担する。」、「契約金は100万円、会うたびに20万円をあげる。」というメールの内容を信じ、クレジット払いなどで総額400万円をポイント代に費やしてしまいました。(40代男性からの相談)

処理概要

有料の出会い系サイトへ入る時の確認画面は無く、利用規約もわかりやすい場所にありませんでした。メールでやり取りした内容や400万円に至った経緯を書面にしてサイト運営会社とカード会社へ通知しました。交渉の結果、減額されました。

☆ ポイント

ポイント制の出会い系サイト

最近、携帯電話などでの、いわゆる出会い系サイトに関する相談が増加しています。「出会い系サイト」の多くはポイント制で、まとめてポイントを購入する先払いと、消化したポイントを後払いするものがあり、メールや画像を送受信する度にポイントが発生します。

また、「〇〇〇円分無料ポイント」がついており、興味本位で出会い系サイトに登録し女性と数回メールを交換していくうちに無料分は使いきり、相手の女性から有料となった代金は今度会った時に負担するから、と言われたのでやり取りを繰り返し、会う約束をしたが結局会えないというケースも多くあります。

また、被害に遭うのは男性だけではなく、医者や経営者以外にも、芸能人のマネージャーを名乗る人から「彼（芸能人）に会わせてあげる」や「話し相手になってあげてほしい」などと言われ、女性が何度もメールのやり取りを繰り返すケースもあります。

高額な現金が当たる?!

そもそも、申し込んでもいないのに、突然高額な現金が当たったり見ず知らずの他人から高額なお金をもらえることはありません。うまい話の裏には、必ず落とし穴があります。出会い系サイトで多く発生するのは、実際の人物を装って消費者に無駄なポイント消化をうながす「サクラ」による被害です。「会いたい」「会ってくれば援助してあげる」などと言う言葉を真に受けてメールのやり取りをし、膨大なポイントを消化し、結果、高額な料金請求となってしまいます。実際に支払ってしまうと返金は非常に困難なのですが、あきらめずに交渉をしましょう。

出会い系サイトは、料金トラブル以外にも犯罪に悪用される場合もあります。困った時は県民生活プラザへ相談しましょう!